

立地企業の声

「山形の優秀な人材により新しい製品が続々と誕生」

シャチハタエンジニアリング株式会社（山形市）



代表取締役社長
佐藤 旭

当社は、シャチハタの研究および生産拠点の1つとして2016年に設立されました。2017年には山形市の山形中央インター産業団地に拠点を構え、ICT、ロボティックス、IoTなどDX化の拠点、海外拠点のサプライチェーンの見直しなどグループの重要な拠点として位置付け活動を開始しました。シャチハタの本社がある名古屋市から飛行機で1時間、空港から30分という東北地方にあるとは思えない交通のアクセスの良さも大変気に入っています。また、地元山形を中心に真面目に実直に取り組む優秀な人材に恵まれ、高度な技術で質の高い製品を次々に生み出し、お客様の信頼を確固たるものにしています。

山形事業所の成功は、山形県をはじめ多くの行政機関からの多大なるご支援とご指導の賜物と深く感謝しております。

シャチハタは2025年に創業100周年を迎えますが、山形で生まれた技術により、これからもお客様の役に立つモノづくりに寄与して参りたいと考えております。

「仕事に真摯に取り組む地元山形の優秀な人材」

大阪有機化学工業株式会社 酒田工場（遊佐町）



代表取締役社長
安藤 昌幸

当社は主力製品であるアクリル酸エステルを、化成品・電子材料・機能化学品として幅広い産業のニッチな分野に提供しています。アクリル酸エステルは、様々な樹脂の原料となるもので、塗料・粘着剤・インキから液晶ディスプレイ・半導体を中心とする電子材料、頭髪用化粧品まで、私たちの生活の身の回りに欠かせないものとして存在しています。

酒田工場は、液晶用電子材料・化粧品向け製品の生産拠点として、豊かな自然に恵まれた山形県飽海郡遊佐町で2000年に操業を開始しました。近年の中国をはじめとする海外市場の拡大に対応するため、自動車塗料向け製品の生産プラントを建設し、自動車需要の増加を見据えた生産体制を整えています。

地元山形から仕事に真摯に取り組む優秀な人材を確保することが、当社業績へ大きく貢献しています。これからも山形でグローバルな製品を生産して参りたいと考えております。

「豊かな自然、利便性の高い交通網、秀逸な人財の宝庫、山形」

住理工山形株式会社（米沢市）



代表取締役社長
野口 哲史

当社は、住友理工グループの東北初の生産拠点として、山形県米沢市に2015年に設立、16年に稼働したモノづくりの会社です。生産品目は、自動車を安全・快適に走らせるために不可欠な自動車用防振ゴムで、主に北関東から東北エリアのお客様に、迅速かつ効率的に高品質な製品を供給しております。

当社は、人手で作業する汎用設備による生産拠点としてのマザーワーク場と位置付けられ、知恵と工夫のカイゼン事例をグローバルに展開し、グループ全体の生産性向上に寄与する役目も担っております。

勤勉で実直、ひたむきに仕事に取り組む山形県内出身の優秀な従業員の活躍により、ここ山形で培った技術をもとに、さらに高水準な品質・性能の製品を提供して参ります。

「地元出身の従業員一丸となり、地域の発展に努力」

山形東亜DKK株式会社（新庄市）



代表取締役社長
佐々木 彰

21世紀を迎えるテクノロジーとエコロジーの共存は、産業界のメインテーマとすべき、大きな課題です。私たち、山形東亜DKK㈱は「地球に優しいテクノロジー」を掲げ、水質や大気、排ガスなどの測定用分析計の生産を通して、地球環境保全の一翼を担いたいと考えています。

まだ奥の深い分析計の分野をさらに開拓して行きます。きれいな水と澄んだ空気、そして緑の大地を次の世代へ伝えるために、より優れた、そしてこれまでになかった分析計の提供を目指します。

従業員は現状119名、ほとんどが地元出身者で、地域の発展に向け全社一丸となり、更なる飛躍を誓っております。

なお、当社独自の開発製品をインターネットで販売しております。

「山形の優秀な人材で山形のものづくりを世界に発信」

山形カシオ株式会社（東根市）



代表取締役社長
木村 真一

山形カシオはカシオ計算機の生産拠点として1979年に設立されました。これまで多くのカシオ商品の生産に携わり、カシオグループの国内唯一の生産拠点としてカシオブランドの生産を一貫して行う能力を有すると共に海外生産拠点を技術と人材で支えるマザーワークの役割を担っております。

当社はオシアナス、MR-Gに代表されるカシオの高級アナログ時計のほか、スマートスタイルプロジェクター、デジタルカメラ技術を活かした医療用カメラ等のカシオ商品に加え、オリジナル事業として精密金型とプラスチック成形品の生産から相手先ブランドによるEMS事業も行っております。

カシオ商品全品目のマザーワークを担うべく、生産ラインの自動化や制御を行うロボット、IoT化を導入しDX

化によるグローバルな生産体制の中核をなすスマート工場に進化を続けております。

今後もデジタルエンジニアリングとクラフトマンシップの融合によるメイドインジャパンの高品質生産と知覚品質の創造による新たな価値を提供し、信頼されるものづくりで多くのお客様にファンになって頂ける会社を目指します。

当社のこの様な発展は地元山形大学の70名を超える卒業生をはじめ、山形県内出身の優秀な従業員の国内外に渡るグローバルな活躍により支えられております。これからも地元の優秀な人材と培った技術で「高度なものづくり」を実現し世界に発信して参ります。

「山形の地域に宿るエネルギーを活力に県下、東北、北関東地区の自治体課題に向けた仕組みを発信し続けます。」

シフトプラス株式会社（河北町）



代表取締役
中尾 裕也

当社は2006年に大阪を本社とし設立しました。主に自治体向けに、ふるさと納税委託業務（データ登録、商品画像作成、ポータルサイト運営、商品・広告提案）やその管理システムLedgHomeの開発・提供、自治体向け総合行政プラットフォームLGSTAの開発を行なうなど、業務効率化システムと運用サポートを中心に自治体の多様化する課題解決のご提案を日々行っております。

山形県内へ進出したばかりではありますが、県内には優秀な人材も多く、これから更にソフトウェアやデザイン関連の事業拡大に向けて積極的に取り組み地域雇用創出に貢献してまいりたいと考えております。